

独立行政法人海技教育機構 海技大学校

海技士教育科海技専攻課程

海上技術コース（航海専攻）（機関専攻）

学生募集要項

海上技術コース（航海専攻）（機関専攻）は、「4年制大学・短期大学・高等専門学校」を卒業、専修学校の専門課程の修了者（3. 出願資格参照）又はこれと同等と認められる者を対象に、船舶職員となるために必要な教育訓練を実施します。

教育訓練は座学、乗船実習及び通信教育の3種類を効果的に組み合わせた方法で進められ、2年又は2年6か月で三級海技士免許の取得と即戦力の養成をめざします。

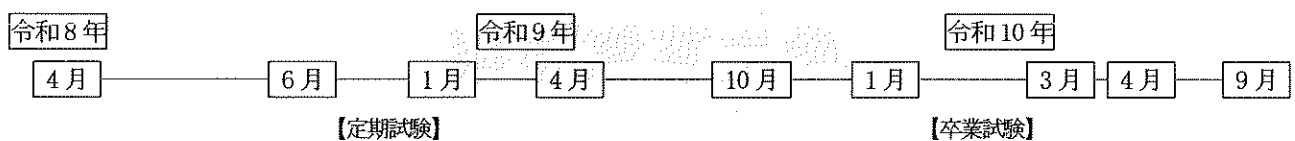


海技大学校 正門

1. 募集コース・募集人員・修業期間

募 集 コ ー ス		募 集 人 員		修 業 期 間	
		一般	推薦	一般	推薦
海上技術 コース	航海専攻	5名程度	若干名	2年6か月	2年
	機関専攻	5名程度	若干名	2年6か月	2年

2. 修学方法



[一般]	入学式・オリエンテーション	通信教育 スクーリング 【前期】 2か月	座学 7か月 海技大学校	乗船実習 【前期】 3か月 航海専攻：機構練習船 機関専攻：機関訓練センター	就職・人材育成支援 6か月	乗船実習 【前期】 3か月 機構練習船	通信教育 スクーリング 【後期】 3か月		乗船実習 【後期】 6か月 機構練習船 又は 社船実習船	卒業式
[推薦]		通信教育 【前期】 2か月		乗船実習 【前期】 6か月 航海専攻：機構練習船 機関専攻：機関訓練センター＋機構練習船 乗船実習 【後期】 6か月 社船実習船			通信教育 【後期】 3か月		卒業式	

〈乗船実習について〉

一般…乗船実習期間12か月のうち、前期6か月は当機構の練習船において実施します。後期6か月は、当機構の練習船、又は国土交通省海事局より認定を受けた社船実習船にて乗船実習を実施します。

推薦…乗船実習期間12か月のうち、前期6か月は当機構の練習船において実施します。後期6か月は、国土交通省海事局より認定を受けた社船実習船にて乗船実習を実施します。

※機関専攻(一般、推薦)の乗船実習については、12か月のうち3か月の機構練習船における乗船実習を陸上訓練(機関訓練センター)にて代替します。

3. 出願資格

〔一般入学試験〕

以下のⅠ. (1) から (5) のいずれか及びⅡ. に該当する者。

〔推薦入学試験〕

以下のⅠ. (1) から (5) のいずれか及びⅡ. に該当し、かつ海運会社に雇用されている者（海運会社に雇用される見込みの者（内定者）を含む。）のうち、後期6か月の乗船実習では社船実習船での実習を行う見込みの者で、海運会社が推薦する者。

- Ⅰ. (1) 学校教育法による「4年制大学・短期大学・高等専門学校」を卒業した者。
(2) 学校教育法による4年制大学に2年以上在学し、全修得単位数が62単位以上の者。
(3) 専修学校の専門課程の修了者に対する専門士の称号に関する規定による専門士の称号を付与された者。
(4) 令和8年3月末までに(1) から(3) となる見込みの者。
(5) (1) から(4) に掲げる者と同等以上の学力を有すると海技大学校長が認める者。

Ⅱ. 「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」に規定する身体検査基準を満たす者。

※ 下記のいずれかに該当される方は出願前に教務課へご連絡ください。

- ・出願資格のうち、Ⅰ. (5) に該当される方
- ・外国国籍を有する方

4. 卒業時の特典

卒業者は、三級海技士（航海）又は（機関）国家試験のうち筆記試験が免除されます。

5. 出願から入学までのスケジュール

令和8年度入学	一般	推薦
出願期間	令和7年4月21日(月)～ 6月4日(水)＜必着＞	令和7年9月22日(月)～ 10月31日(金)＜必着＞
入学試験日時	令和7年6月27日(金) 9時00分	書類選考
合格発表日時	令和7年7月17日(木) 15時00分	令和7年11月27日(木) 15時00分
合格発表	海技大学校において合格者一覧を掲示するとともに、 試験結果通知書を送付します。	
入学式	令和8年4月上旬	

6. 出願手続等

以下の書類を「海技大学校教務課」宛てに送付してください。推薦の方は所属会社又は雇用内定会社を通じて送付してください。なお、提出書類等はいかなる理由があっても返還できません。

提出書類等	記載要領等	一般	推薦
入学願書	本校所定の用紙に本人が記入したもの。	○	○
予備身体 検査証明書	指定医師による証明が必要です。指定医師とは、各地方運輸局長が指定する医師です。以下の URL をご参照ください。 (https://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_tk4_000035.html)	○	○
入学検定料 貼付台紙 又は 振込明細書	〔 一般 〕 所定の振込依頼書により入学検定料（30,500 円）を振り込み、返却された振込金受付証明書又は ATM の利用明細書のコピーを入学検定料貼付台紙に貼付したものをご提出ください。 インターネットバンキングで手続きした場合は振込明細書を印刷し、ご提出ください。 〔 推薦 〕 所属会社又は雇用内定会社へ出願時に別途お知らせいたします。	○	○
写真 縦 3.0cm 横 2.4cm	出願締切日前 6 か月以内に撮影したもの。 正面、上半身、脱帽で、いずれも裏面に志望コース・氏名・生年月日を明記し、 <u>入学願書と予備身体検査証明書に貼付、一般は残り 2 枚、推薦は残り 1 枚を出願書類に同封してください。</u>	○ 4 枚 用意	○ 3 枚 用意
出願資格 証明書類	次のいずれかに該当する書類 ※コピー不可 ①学校教育法による「4 年制大学・短期大学・高等専門学校」を卒業又は卒業見込みの者は、卒業証明書もしくは卒業見込証明書及び成績証明書（単位取得状況がわかるもの）。 ②学校教育法による 4 年制大学に 2 年以上在学した又は在学する見込みの者は、当該在学中の成績証明書（単位取得状況がわかるもの）。 ③専修学校の専門課程を卒業又は卒業見込みの者は、卒業証明書もしくは卒業見込証明書に加え、専門士称号授与証明書の写し及び成績証明書（単位取得状況がわかるもの）。 ④受験資格の（5）に該当する者は、受験資格の（1）から（4）に掲げる者と同等以上の学力を有することを証明する書類。 ※大学院を卒業又は卒業見込の方は、大学及び大学院の卒業証明書及び成績証明書の両方をご提出ください。 <u>出願時に卒業見込証明書を提出した場合は、入学後に卒業証明書を提出してください。</u>	○	○
志望理由書	本校所定の用紙に本人が記入したもの。	○	○
推薦書	所属会社又は雇用内定会社代表者が本校所定の様式により作成したもの。	—	○

※入学願書及び志望理由書を本校 HP からダウンロードする場合、一般と推薦で様式が異なるためご注意ください。

7. 入学検定料

本校入学試験において納入された入学検定料は原則として返還いたしません。下記の事由に該当する場合は入学検定料の返還が認められます。返還を希望する場合は入学試験日までに教務課宛にご連絡ください。

- (1) 入学検定料を納付したが、出願しなかった場合。
- (2) 出願が受理されなかった場合。(出願資格なし、書類不備)
- (3) 入学検定料を誤って納入した場合。(二重払い、過払い)

8. 一般入学試験

- (1) 海技大学校(兵庫県芦屋市西藏町12番24号)にて実施します。
- (2) 入学試験内容は以下のとおりです。

・筆記試験科目

小論文(90分) 800文字程度

英 語(60分) 大学入学試験相当の英文和訳及び英作文

数 学(60分) 数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B 新課程

・面接試験 筆記試験終了後に実施します。

9. 学費等

- (1) 学費は以下のとおりです。

(金額は概算。入学時及び在学中に変更の場合あり)

	一般	推薦
入 学 料	194,900円	194,900円
授 業 料	975,000円	780,000円
教 科 書 代	約85,000円	約85,000円
学 生 費 等	約104,000円	約67,000円
実習訓練料等	168,000円 (14,000円×12か月)	84,000円 (14,000円×6か月)
総 額	約150万円(2年6か月)	約120万円(2年間)

- ※ 入学後に教科書の追加購入がある場合は、改めてお知らせします。
- ※ 学生費等は、健康診断料、保険料、帽子代、写真代及び自治会の費用等です。
一般入学者は作業服等の費用が含まれます。
- ※ 米国ビザ取得費用約30,000円、国家試験申請手数料等が別途必要です。

(2) 寮費は以下のとおりです。下記の期間中、本校敷地内の学生寮に入寮可能です。

(金額は概算。入寮時及び入寮期間中に変更の場合あり)

	一般	推薦
入寮可能期間	座学、通信教育、陸上訓練(機関科のみ)及び就職・人材育成支援	座学、陸上訓練(機関科のみ)
寄宿料	4,000円(月額)	
寮生費	約20,000円(月額)	
総額	航海専攻:約432,000円 機関専攻:約504,000円	航海専攻:約168,000円 機関専攻:約240,000円

- ※ 総額は入寮可能期間全てに入寮した場合の費用です。
- ※ 支払いは月単位で、日割りには対応していません。
- ※ 寮生費は、水道光熱費、レンタル寝具洗濯代等の費用です。
- ※ 食費は含まれておりません。

学生寮の居室や設備は
HPよりご覧いただけます。



10. 奨学金制度 (一般入学者対象)

本校では次のような奨学金制度及び入学準備金制度があります。(貸与型)

海技教育財団奨学金 2万円、3万円、4万円、5万円、6万円から一つ選択

海技教育財団入学準備金 10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から一つ選択

詳細は奨学金制度のHPをご確認ください。

公益財団法人海技教育財団 奨学金制度HP (<https://macf.jp/scholarship-2/>)



11. 給付金制度 (一般入学者対象)

当コースは厚生労働大臣が指定する専門実践教育訓練講座の対象です。

専門実践教育訓練給付金の受給には、受講開始の1か月前までに訓練前キャリアコンサルティング等の事前手続きが必要です。

出願前に各自で受給資格を満たしているかを確認し、入学前に各自で手続きを行ってください。

詳細は厚生労働省教育訓練給付金のHPをご確認ください。

専門実践教育訓練講座HP (<https://www.mhlw.go.jp/content/001310413.pdf>)



12. 個人情報の取り扱いについて

本校が入学試験に関して取得した個人情報は、次の目的にのみ利用します。

- (1) 出願書類記載内容の確認、受験案内・受験票・入学試験結果の送付、入学試験・入学に関する事務業務。
- (2) 広報のための統計的集計。



〒659-0026
兵庫県芦屋市西蔵町12番24号
独立行政法人海技教育機構 海技大学校
URL <https://www.jmets.ac.jp/kaidai/>



海技大学校 HP

(出願手続き、給付金に関するお問い合わせ先)

学務部教務課 TEL 0797-38-6211
e-mail contact-kyoumu-kaidai@jmets.ac.jp

(学生寮、奨学金等に関するお問い合わせ先)

学務部学生課 TEL 0797-38-6234
e-mail contact-gakusei-kaidai@jmets.ac.jp

対応時間

平日

9:00~12:00、13:10~17:00